学習状況診断票　（理科）　小学校　第５学年

5年　　組　　番　名前

領域	大問	小問	通番	出題のねらい	科学的な思考	観察・実験の技能・表現	知識・理解
A 生物とその環境	1	1	1	準備された実験の様子から，どの発芽の条件を調べるのかを考えることができる。			
		2	2	マメを空気にふれないようにする実験を行うことができる。			
		3	3	マメの発芽には適当な温度が必要であることから，発芽しないわけについて考え，説明することができる。			
	2	1	4	発芽後のマメの様子の変化がわかっている。			
		2	5				
		3	6	マメにたくわえられていた養分が成長に使われたことを，ヨウ素液を使った実験の結果と結びつけて考えることができる。			
		4	7	マメにたくわえられている養分の名前がわかっている。			
	3	1	8	花粉のはたらきを調べる実験方法を身につけている。			
		2	9	ヘチマが実をつけるために必要なことを考え，説明することができる。			
		3(1)	10	顕微鏡の正しい使い方を身につけている。			
		3(2)	11				
	4	1	12	メダカの卵の様子の変化がわかっている。		選択	
		2	13	メダカは，卵から養分を取り入れて成長することがわかっている。			
	選択	1	12	お母さんのおなかの中にいる赤ちゃんの様子の変化がわかっている。		選択	
		2	13	赤ちゃんは「へそのお」から養分を取り入れて成長することがわかっている。			
B 物質とエネルギ	5	1	14	くぎぬきのどこを持つと小さな力でくぎがぬけるかがわかっている。			
		2	15	てこを使った実験で，どの条件を変えて実験すると，くぎをぬくときの手ごたえの違いが説明できるかを考えることができる。			
		3	16	支点から力を加える位置までの距離を変えると，手ごたえが変わることがわかっている。			
		4	17	てこがつりあうときのきまりを使って考えることができる。			
	6	1	18	メスシリンダーを使って正確に水をはかりとる方法を身につけている。			
		2	19				
C 地球と宇宙	7	1	20	気温を測るための正しい方法を身につけている。			
		2	21	気温の測定結果のグラフへの表し方を身につけている。			
		3	22	１日の気温の変化の記録と日本付近の雲の動きを結びつけて，天気の変化について考えることができる。			
	8	1	23	実験の記録と実際の川の様子を結びつけて，流れる水のはたらきについて考えることができる。			
			24				
		2	25	川の流れが曲がっているところの外側と内側とで，水の流れる速さが違うことがわかっている。			
		3	26	水の流れる速さの違いを調べる方法を身につけている。			
		4	27	川の増水の原因を，上流で降った雨と結びつけて考え，説明することができる。			
					/10	/9	/8

今後の学習に向けて　　＊自分ががんばりたいところに○を付けましょう。

	科学的な思考	・課題について自分の考え（予想）をもち，観察や実験からわかることやはじめの考えがどのように深まったかを自分の言葉で書くことを大切にしましょう。また，観察や実験の結果がどうなるかという見通しももちながら追究できるとよいです。 ・「 植物の発芽と成長 」や「 てこのはたらき 」などで学習したように，「条件に目を向けて計画的に追究すること」を大切にしましょう。
	観察・実験の技能・表現	・顕微鏡やてこの実験装置など，観察や実験に必要な器具や機器は，自分から進んで使ったり組み立てたりするようにしましょう。また，観察や実験を正しく安全に行うために特に注意する点やそのわけについて考えることも大切です。 ・教科書にあるノート例や表やグラフの例を参考にしながら，観察や実験の結果をわかりやすくまとめたり，表やグラフで表したりできるようにしましょう。
	知識・理解	・観察や実験の結果や授業のまとめなどをただ覚えるのではなく，予想や考察などで自分の考えをノートに書いたり話し合いに積極的に参加したりして，「自分の考えをもつこと」を大切にしながら知識を身につけていきましょう。 ・「予想」「実験の計画」「考察」などで，それまでに学習したことがらをもとにして考えることを大切にして，活用できる知識にしていきましょう。